

## 第5回 大規模災害時廃棄物対策中部ブロック協議会 議事要旨

1. 会議名称 第5回 大規模災害時廃棄物対策中部ブロック協議会
2. 日 時 平成28年2月22日(月) 13:00 ~ 14:20
3. 場 所 愛知県産業労働センター(ウイंकあいち) 9階 902会議室
4. 議 題
  - (1) 災害廃棄物対策関連の主な国の動きについて
  - (2) 災害廃棄物中部ブロック広域連携計画(仮称)案(1~6)について
  - (3) 次年度以降の大規模災害時廃棄物対策中部ブロック協議会及びセミナーについて
5. 出席者  
別紙参照
6. 資料  
(配布資料)
  - 資料1 近年の災害廃棄物対策における教訓
  - 資料2 技術・システム検討ワーキンググループ検討状況
  - 資料3 要処理量ワーキンググループ検討状況
  - 資料4 人材育成ワーキンググループ検討状況
  - 資料5 地域間協調ワーキンググループ検討状況
  - 資料6-1 災害廃棄物中部ブロック広域連携計画(仮称)案(1~6)
  - 資料6-2 災害廃棄物中部ブロック広域連携計画(仮称)案 フロー図(6)
  - 資料7 次年度以降の大規模災害時廃棄物対策中部ブロック協議会及びセミナー

## 7. 議事内容

### ○議事

#### (1) 災害廃棄物対策関連の主な国の動きについて

事務局（環境事務所） 資料1～5について説明を行った。

#### (2) 災害廃棄物中部ブロック広域連携計画（仮称）案（1～6）について

事務局（環境事務所） 本日可能な限りご意見をいただき議論を行いたいが、時間も限られていることから、本日中に議論をしつくせない場合は、3月1日（火）までにご意見をいただき、年度末に向けてメールベースで調整を行い合意できるところまで策定したいと考えている。

事務局（環境事務所） 資料6-1及び6-2について説明を行った。

愛知県 災害応援に関する協定書（中部9県1市）と災害廃棄物中部ブロック広域連携計画（仮称）（以下、広域連携計画）の位置づけだが、県全体として広域連携計画を認識していくなかで、災害応援に関する協定書は参考となるものなのか、それとも基本として災害応援に関する協定書があり具体的に実施していくのが広域連携計画という位置づけであるのか、共通認識しておきたい。

事務局（環境事務所） 災害応援に関する協定書を参考にしたというのが一番正しい表現かと思う。参考とさせていただき、できるだけ防災の動きと合うように作成したが、例えば広域処理については災害応援に関する協定書からは読めなく動きも異なるというところもある。また災害応援に関する協定書では開催県が全体の調整を行うこととなっているが、廃棄物関連で特殊なパッカー車等の調整を防災部局がやってくれるのかということもなかなかそうはいかないので、参考にしたというのが正しいかと思う。

事務局（環境事務所） 事前にいただいた意見を踏まえ修正させていただいた部分もあるが、直しきれていない、またはすり合わせがまだ必要などころもあると思うので、冒頭に申し上げたとおり3月1日（火）までにメールベースでご意見を頂き、それを踏まえて調整を行いたい。年度末を過ぎると協議会にご参加の皆様も人事異動等がある可能性もあり、また5～6月になると水害の季節がやってくる。昨年も関東や東北で大きな水害が起きており、中部ブロック管内でも過去に何度も大きな水害にあっている。これまで議論をさせていただき、今回、案として示させていただいているので、なんとか今年度内に策定していきたい。そうでなければ、広域連携計画案があるにも関わらず、今年の夏にどこかの県が被災して対応に焦るということになりかねない。ぜひ支援する側だけでなく被災側となった場合にこれだけの支援を得られるのだという思いで読んでいただきたい。

富山県 策定期限は年度末までにしたいとのご説明であったが、広域連携計画の詳細が協議会で示されたのは今回が初めてという認識であり、広域連携計画には市町村に関係する内容も含まれるため、富山県としては市町村の合意が無いと県としては承認できないと考えている。また、県の上層部や防災、人事等関係部局との調整を行う時間も必要と考えている。2～3月は議会の時期でもあり、年度内に回答できない可能性も考えられるが、そのような場合はどのような対応をすれば良いか。

事務局（環境事務所） 公開の場で示させていただいたのは今回が初めてだが、第4回協議会では幹事会の際に構成案として示させていただいており、年末には計画案として提示しご意見もいただいている。市町村との調整が必要ということも理解するが、事務局としては

年度内にまとめていきたい。市町村への説明等が必要であれば中部地方環境事務所としても支援を行いたいと思う。災害はいつ起こるかわからず、できるだけ早く調整を進めていただければと思う。また、広域連携計画については、随時、更新していくことを考えているため、市町村との調整のなかで問題が生じれば、その時点で変更していければ良いと考えている。まずは協議会構成員で合意したという形でも良いかと思っているが、詳細は相談させて欲しい。

富山県 メールベースで策定するというよりは、事務手続きをしっかりと踏んで丁寧なやり方で進めていければ良いという思いもあるので、自治体側の事情にも配慮いただければと思う。  
事務局（環境事務所） 事務局としては自治体として様々な事情もあるかと思い、幹事会の場で早め早めに案を示させていただいたということもある。詳細は別途相談させていただきたい。

### （３）次年度以降の大規模災害時廃棄物対策中部ブロック協議会及びセミナーについて

事務局（環境事務所） 資料7について説明を行った。

福井県 次回の開催月等の見込みは決まっていないか。

事務局（環境事務所） まだ決まっていないが、できるだけ早く開催したいと考えている。開催県の予定等も伺いながら決定していきたい。

以上